

東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会 第8回市民公開講座 「withコロナ時代の小児・AYA世代がん診療」

教育・医療・行政関係者、一般の方など、どなたでもご参加いただけます。

新型コロナウイルス（COVID-19）が世界的に流行している中、ウイルスとの共存・共生を目指す「withコロナ」という言葉が叫ばれています。

COVID-19感染症は、持病がある方が重症化しやすいと言われていますが、小児がんの治療中の人やAYA世代のがん経験者は、どのようなことに注意すればよいのでしょうか？

感染症と小児・AYA世代がん、それぞれ専門の医師を講師に招き、分かりやすく解説します。

オンライン講義形式 / 事前申込必要 / 参加無料

【プログラム】

13:00 「新型コロナウイルス（COVID-19）に関する最新情報」

東京都立小児総合医療センター 感染症科 谷口 公啓 先生

13:45 「小児・AYA世代がん患者・経験者に対する
新型コロナウイルス感染症への対応」

日本医科大学 小児科学教室 名誉教授 前田 美穂 先生

14:45 「東京都小児がん診療連携推進事業のご紹介」

東京都立小児総合医療センター 血液・腫瘍科 湯坐 有希 先生

日時

2020年11月28日（土）13:00～

申し込み

右のQRコードからアクセスして、必要事項を入力してください。
【申込期限：2020年11月13日まで】
※講義視聴に関するURLは登録いただいたメールアドレス宛に送付します。

主催

東京都福祉保健局・東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会

後援

(公社)東京都医師会・(公財)がんの子どもを守る会・
(NPO)日本小児がん研究グループ(JCCG)・
(一社)AYAがんの医療と支援のあり方研究会・
(NPO)シャイン・オン・キッズ

問合せ

東京都立小児総合医療センター 庶務課企画担当
電話 042-300-5111（代表）平日 9～17時



東京都小児がん診療連携推進事業